

# 水田園芸拡大品目「たまねぎ」の収益力アップ研修会 開催要領

## 1 目的

たまねぎは、①水稲作業との競合が少ないこと、②水田における機械化一貫体系が確立していること、③JAや全農による機械の貸出体制及び収穫後の乾燥調製作業の受託体制が整備されていること等から、基盤整備した大区画ほ場をはじめとした水田での導入に適した品目である。

加えて、加工業務用需要が拡大傾向にあることから、県ではたまねぎを「水田園芸拡大品目」に位置付け、生産拡大を図っている。

本研修会では、たまねぎの機械化一貫体系や単収向上のポイント、経営目標の達成のための導入計画の作成方法等について紹介し、たまねぎ導入経営体等の安定生産技術の習得と経営目標の早期達成を支援する。

2 主催 富山県園芸振興推進協議会

3 共催 富山県野菜協会

4 日時 令和6年6月25日（火）13:30～16:00

5 場所 集合・座学研修 JAなのはな水橋支店（富山市水橋肘崎 400-2）  
現地研修 JA全農とやまたまねぎ集出荷施設  
（JAなのはな野菜センター内）（富山市高島 361）

## 6 日程

時間	場 所 ・ 内 容
13:15～13:30	受付 JAなのはな水橋支店
13:30～15:00	(1) 座学研修 ・たまねぎの機械化一貫体系と単収向上のポイント ・経営目標の早期達成のためのたまねぎ導入計画の作成方法と他品目と組合せた輪作体系 県農業技術課広域普及指導センター副主幹普及指導員 向井 和正 氏 ・たまねぎの作業機械の貸出、乾燥調製の受託体制 全農富山県本部営農生産部 TAC 営農対策課課長 泉 圭介 氏
15:00～15:15	移動（貸し切りバス）
15:15～15:45	(2) 現地研修 JA全農とやまたまねぎ集出荷施設視察
15:45～16:00	移動（貸し切りバス）
16:00	閉会・解散 JAなのはな水橋支店

7 参集範囲 たまねぎ生産者、たまねぎの導入意向がある生産者、JA、全農、市町村、県（30名程度）